

「西陣を中心とした地域活性化ビジョン(案)」の市民意見募集結果

1 募集期間

平成30年10月26日(金)～平成30年11月26日(月)

2 周知方法

ホームページ掲載, 市民しんぶん掲載(上京区版, 11月15日号), 市民意見募集冊子の配布(市役所案内所, 各区役所・支所, 考古資料館, 景観・まちづくりセンター, 大学のまち交流センター, 西陣織会館, 商工会議所, 地域内及び周辺の市立図書館, 児童館, 大学, 文化施設等), イベントでの周知ブース出展 等

3 募集結果

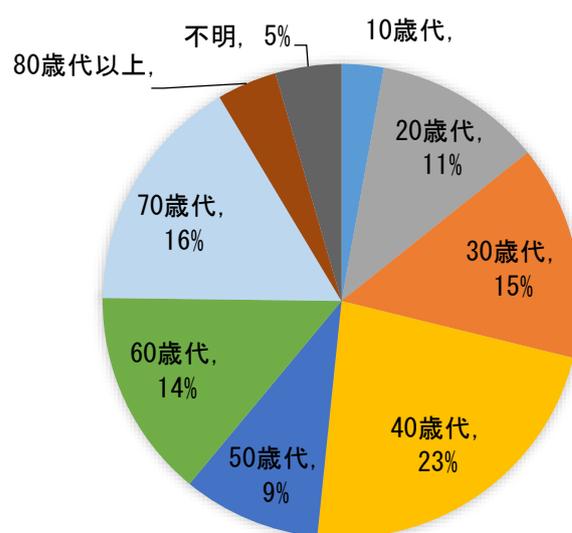
(1) 意見数

意見者数: 246人 意見総数: 505件

(2) 御意見をいただいた方の属性

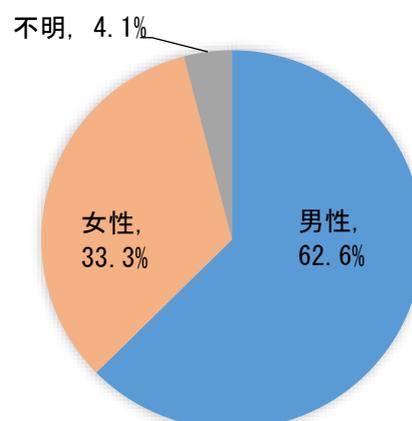
ア 年齢

年代	人数	割合
10歳代	7人	2.8%
20歳代	28人	11.4%
30歳代	36人	14.6%
40歳代	56人	22.8%
50歳代	23人	9.3%
60歳代	35人	14.2%
70歳代	40人	16.3%
80歳代以上	10人	4.1%
不明	11人	4.5%
合計	246人	100.0%



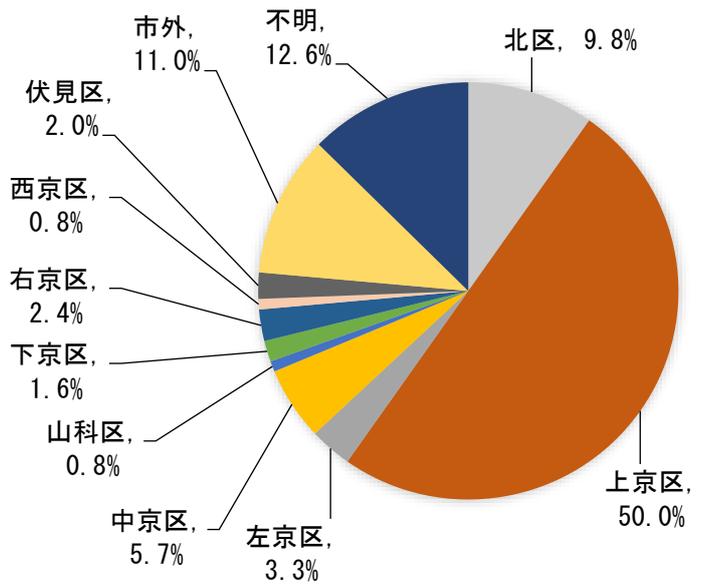
イ 性別

性別	人数	割合
男性	154人	62.6%
女性	82人	33.3%
不明	10人	4.1%
合計	246人	100.0%



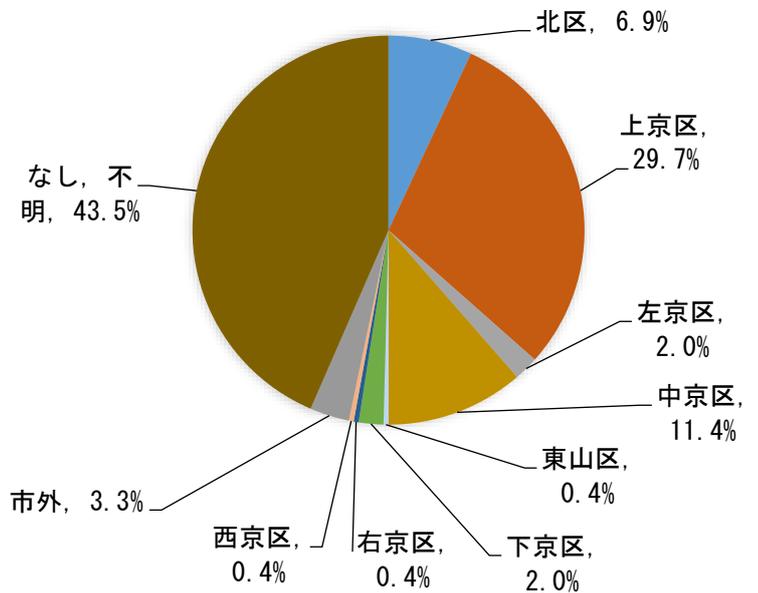
ウ 居住地

行政区等	人数	割合
北 区	24人	9.8%
上京区	123人	50.0%
左京区	8人	3.3%
中京区	14人	5.7%
東山区	0人	0.0%
山科区	2人	0.8%
下京区	4人	1.6%
南 区	0人	0.0%
右京区	6人	2.4%
西京区	2人	0.8%
伏見区	5人	2.0%
市 外	27人	11.0%
不 明	31人	12.6%
合計	246人	100.0%



エ 勤務地

行政区等	人数	割合
北 区	17人	6.9%
上京区	73人	29.7%
左京区	5人	2.0%
中京区	28人	11.4%
東山区	1人	0.4%
山科区	0人	0.0%
下京区	5人	2.0%
南 区	0人	0.0%
右京区	1人	0.4%
西京区	1人	0.4%
伏見区	0人	0.0%
市 外	8人	3.3%
なし, 不明	107人	43.5%
合計	246人	100.0%



(3) 御意見の内訳

区分		件数	
活性化ビジョン全般		25件	
第一章 はじめに（背景と目的，基本的事項）		11件	
第二章 西陣を中心とした地域のポテンシャルと課題		27件	
第三章 西陣を中心とした地域の将来像		18件	
第四章 実現のための11の方策		386件	
内 訳	方策全般	24件	
	柱Ⅰ 歴史・文化を継承する	44件	
	内 訳	方策① 暮らしの文化の継承	(32件)
		方策② 伝統文化・伝統芸能の「ほんもの」の魅力に触れる機会づくり	(12件)
	柱Ⅱ 趣のある町並みに住む	80件	
	内 訳	方策③ 京町家・路地の魅力を活かしたまちづくり	(35件)
		方策④ 楽しく便利に移動できるまちづくり	(45件)
	柱Ⅲ 西陣で働き，賑わいを生む	158件	
	内 訳	方策⑤ 西陣織をはじめとした伝統産業の振興	(70件)
		方策⑥ クリエイティブなものづくり産業の創出	(16件)
		方策⑦ ターゲット層に応じた商業の活性化	(23件)
方策⑧ 「ほんもの」に触れる観光の推進		(49件)	
活性化の土台 Ⅳ 誇りと憧れの西陣ブランドを確立する	80件		
内 訳	方策⑨ 西陣の魅力発信，ブランド化	(29件)	
	方策⑩ 西陣の空間資源の有効活用	(20件)	
	方策⑪ 活性化の新たな担い手創出	(31件)	
第五章 実現に向けて		20件	
その他		18件	
合計		505件	

(4) 御意見の区分

A 答申案に反映するもの	…	14件
B 答申案に記載済み又は趣旨に含まれ，賛同いただいているもの	…	308件
C 活性化ビジョンの推進に当たり，参考とするもの	…	170件
D その他，市政運営等で参考とするもの	…	13件
合計		505件

(5) 主な御意見

ア 答申案に反映するもの（A）

- ・外来語が多くて分かりにくい。見やすくしてほしい。
- ・新大宮商店街をマップに記載してはどうか。
- ・路地・京町家の活用のモデル事例を作り，知ってもらうことが効果的である。
- ・鉄道とバスの乗継ぎ利便性の向上が必要である。
- ・「活性化の土台」としてのブランドの捉え方について，西陣の持つ複合的な価値を共有，継承する方向性が土台らしいのではないか。

イ 答申案に記載済み又は趣旨に含まれ、賛同いただいているもの（Ｂ）

- ・小中学校で、五節句行事や和菓子、和装の体験など、文化を教えることが必要である。
- ・京町家を保全していくことが必要である。
- ・この地域の活性化には西陣織等の伝統産業の活性化が必要である。
- ・新しい産業を起こして、地域に住み、働く人を増やすことが必要である。
- ・地域コミュニティの核として、会話しながら買い物ができる商店街が必要である。
- ・回遊しながら歩いて観光できる仕組みや情報を整える必要がある。
- ・西陣の魅力を広くアピールすることが必要である。
- ・地域・学区に若者が関わる仕組みが必要である。
- ・新住民、外国人、観光客など、新しい人を取り込むことが必要である。
- ・「自分ごと」として、住民自らが活性化の意識を持ち、みんなで進めていくことが必要である。

ウ 活性化ビジョンの推進に当たり、参考とするもの（Ｃ）

- ・歴史・伝統等の継承の観点が強いので、消費喚起や雇用創出など、産業面等へ重点を置き、新しいものが生まれてくるビジョンとする必要がある。
- ・住民の意識を変えるため、目に見える変化が必要である。
- ・シェアサイクルのポートを京町家に設けてはどうか。
- ・職人や工房をイラストで紹介する冊子を作ってみてはどうか。
- ・小学校跡地で産業の拠点づくりに取り組んではどうか。
- ・ゲストハウスの観光客を商店街に呼び込んでどうか。
- ・西陣のマスコットを作ってはどうか。